

【教育センターの意見】

令和5年度評価コメントの中で、「子どもの読書活動の推進は学校という場でこそもっとも効果的」とのご意見がありましたが、読書については学校だけでなく、幼稚園や保育園、子ども園等においても同様のことが言えるのではないかと思います。

小・中学校における読書推進活動については、学校司書による図書館の環境づくりをはじめ、児童・生徒による委員会活動や司書教諭を中心とした教員による様々な取り組みが行われています。また、本市においては学校教育指導課が読書活動指導協力者派遣事業を行っており、取り組みの高い効果が見られます。市立図書館が中心となり関係各課と連携を図りながら、家庭、各施設及び学校においてどのような取り組みがなされているか調査が必要であると思います。

また、コミュニティスクールとの連携により、地域の力を活用し、さらに読書活動が推進される可能性もあるのではないかと考えます。